

「がん遺伝子パネル検査における看護支援の実際に関する研究」について

1. 研究の対象

2021年6月～2023年6月に当院または当院からの紹介で他院にてがん遺伝子パネル検査を受け結果の説明をされた方

2. 研究目的・方法

がん遺伝子パネル検査は結果によって治療の選択肢が広がる可能性がある一方で、期待される結果が得られない場合や遺伝する体質によるがんに関連した遺伝子の変化など本来の検査目的以外の思わぬ検査結果が見つかる場合もあり、患者さんにとって心理的負担を感じることがあります。専門的知識を持った看護師が検査を受ける患者さんにとってよりよい支援を行なうことができるよう、過去の電子カルテの情報を収集し現状を調査します。

研究期間は病院長許可日から2024年2月15日までです。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病名、カルテ番号、検査説明日と結果説明日の患者さんの治療状況や看護師の介入内容等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保512番地3 電話番号：0538-38-5000

磐田市立総合病院 緩和ケアセンター

太田果苗（研究責任者）